

# きぼう

明石市立大久保北中学校 第2学年  
学年通信 第46号(146)  
令和元年9月24(火)

「人間独り立たず」周りの自然や多くの人々に支えられて今日あることに感謝しよう。  
学校ホームページ URL : [http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr\\_okbn/](http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/)

## 第33回体育大会より ~Part2~ <<< 体育大会を終えて >>>

◆体育大会を終え、一番印象に残ったことは学年種目です。練習の時からみんなで声をかけあっていました。予行では1位でした。ペットボトルはどうやって置いたら倒れないかなど細かい所まで考えて本番では3位でした。3位だったけれど、みんなの心が1つになって最後まで落ち着いてがんばれたと思います。まだ、ゴールしていないクラスの人たちも一生懸命「がんばれー！」など応援していたのでとても良かったです。リレーでは、みんなががんばって走りきっていたので良かったです。



マ스ゲームでは普段の体育の授業から一生懸命に振り付けを覚え、家でもたくさん練習をしました。振り付けを間違えてしまったところもあったけど、みんなと楽しく踊れて良かったです。この体育大会ではクラスの絆が深まり、とても良い体育大会になったので、次の文化祭では体育大会より絆を深めたいです。

◆私は今回の体育大会はクラスの良さと悪さがよく見え、成長もあったものだと思います。まず、クラスの良い所は自分たちで考え、動けたところと声をかけ合えたところです。練習の時からクラス練習の時には何をやるか、どうすれば良いか、課題は何かとよく考えて動いていたと思います。また、学年種目の運搬リレーや綱引き、リレーなどは一人が「頑張ろうね！」と言うとみんなのって良い雰囲気を取り組めました。逆にクラスの悪いところは一部の人が手を抜いて真面目に動かないところです。たくさんの方が頑張っている中で行進や集合のスピードなど何度声をかけても変わらず、集団としての質が落ちていたように思います。成長したところは呼びかけに応じるスピードが良かったところです。「静かに」「急いで」と声をかけると動いてくれる人が増えてよかったです。



すごく良い思い出になり、成長も課題も見えたので、これらを文化祭へとつなげていきたいです。

◆私はこの体育大会を体育委員としてクラスを引っ張ってきました。最初の学級練習では失敗したら大きな声で笑ったり、本気でやらなかったりなかなか指示がとおらなかった。でも学年練習のときにある先生が「しんどいことを乗り越えたら必ずいいことがある」と言って「私が先にあきらめたら意味がない」「最後までしんどくてもクラスを引っ張ることが仕事だ」と思いました。なので、うるさくても、指示がとおらなくても決してあきらめずクラスを引っ張り続けました。するといつの間にか私と一緒にクラスを引っ張ろうとしてくれる人や、必死に話を聞いて周りを注意してくれる人がすごく増えました。そして予行の日、綱引きでは決勝に残り、当日優勝できました。私はこの体育大会でしんどい、つらい思いをしたからこそ分かることを学びました。次は文化祭の取り組みの中で文化委員も同じような気持ちになった時に経験者としてサポートしてあげることが私の仕事だと思いました。



2回目の学級練習も自由時間かのようにうるさくて、指示を出すのが嫌でした。「指示を出してもきかない…」と思うと、このまま指示を出さずに放っておこうかと思いました。でも学年練習のときにある先生が「しんどいことを乗り越えたら必ずいいことがある」と言って「私が先にあきらめたら意味がない」「最後までしんどくてもクラスを引っ張ることが仕事だ」と思いました。なので、うるさくても、指示がとおらなくても決してあきらめずクラスを引っ張り続けました。するといつの間にか私と一緒にクラスを引っ張ろうとしてくれる人や、必死に話を聞いて周りを注意してくれる人がすごく増えました。そして予行の日、綱引きでは決勝に残り、当日優勝できました。私はこの体育大会でしんどい、つらい思いをしたからこそ分かることを学びました。次は文化祭の取り組みの中で文化委員も同じような気持ちになった時に経験者としてサポートしてあげることが私の仕事だと思いました。

◆体育大会を終えて全力で戦って、全力で応援することの大切さと楽しさを学べたと思います。特にそう感じたのは綱引きです。綱引きはクラス全体で何度か練習をして、どうすれば勝てるか各自で調べたり、色々なことを積み重ねてきたからこそ優勝できたと思います。本番でも声を出し合い「もう少し」「絶対に勝つ」と励まし合いながら協力することでリラックスすることができ、とても気持ち良く戦うことができ、勝つことができた時にもみんなでハイタッチしたりと運動が苦手な私も体育大会がすごく楽しいと感じました。



リレーなどを観戦している時も応援したり、結果がどうであれ「お疲れさま」と声をかけたりできたので、総合優勝はできなかったけれど笑顔で終われたと思います。もう一つすごく印象に残っていることは吹奏楽部のマーチングです。私は吹奏楽部でマーチングに参加しましたが、予行では正直全然だめで本番が心配でした。しかし、次の日には部活のメンバーと「もう1回練習しよう」と何回も繰り返し、本番では練習の成果もあって成功したと思います。私は今回の体育大会をとおして、練習でも本番でも全力でする事の大切さを知ることができたので文化祭などでも全力でがんばりたいと思います。